

**平成26年3月期第3四半期
決算説明資料**

名古屋鉄道株式会社

2014年2月7日

連結損益計算書

≪連結子会社数≫ : 127社 (増加1社) 名古屋商工会館 (連結子会社化)
 (減少4社) 岐阜バスコミュニティ八幡、大阪名鉄急配、三陸貨物 (清算終了)
 ≪持分法適用会社数≫ : 15社 (減少1社) 信州名鉄交通 (株式譲渡)
 名古屋商工会館 (連結子会社化)

() は増減率

(単位：百万円、%)

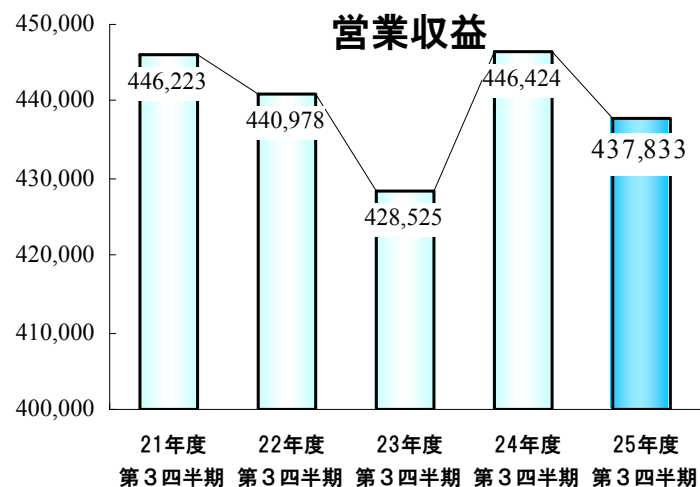
	当第3四半期	前第3四半期	増減	(対前年同期)
営業収益	437,833	446,424	△ 8,591 (△1.9)	不動産△15,738 運送+223 交通+813 その他+1,407 レジャー・サービス+1,433 流通+4,379
営業費用	410,233	419,746	△ 9,512	
営業利益	27,599	26,678	921 (3.5)	交通+1,062 その他+825 レジャー・サービス+653 流通+220 運送△186 不動産△1,521
経常利益	26,230	24,181	2,049 (8.5)	営業外収益+573 営業外費用△554
四半期純利益	13,047	10,297	2,749 (26.7)	

営業収益 : 不動産事業で分譲マンションの引渡戸数減少や前期の分譲土地一括販売の反動により減収。
 営業利益 : 減価償却費の減少もあり増益。
 経常利益 : 営業増益に加え、持分法投資利益の増加や支払利息の減少により営業外損益も改善し増益。
 四半期純利益 : 減損損失や固定資産売却損の減少により特別損益も改善し増益。

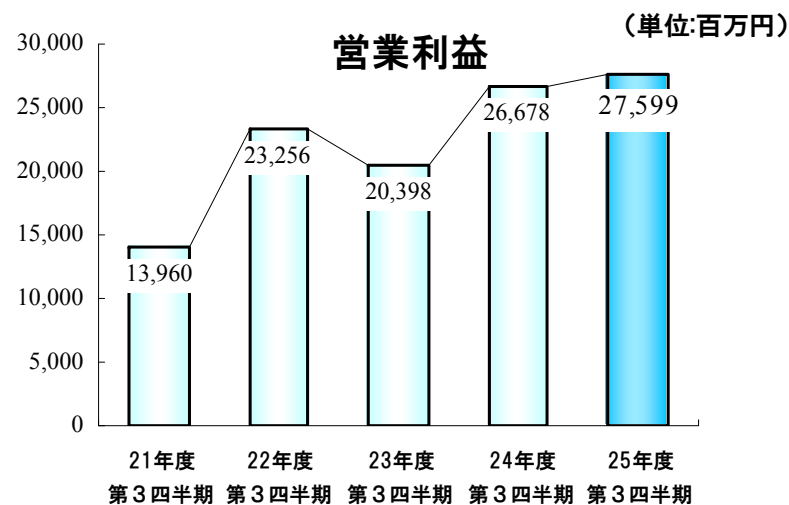


名古屋鉄道

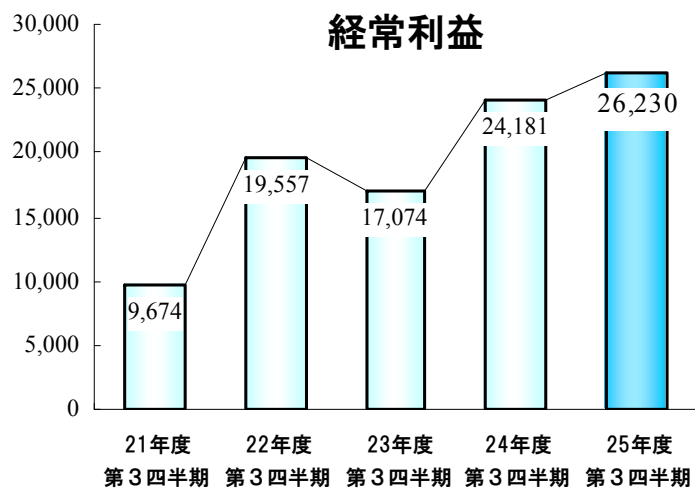
連結業績の推移



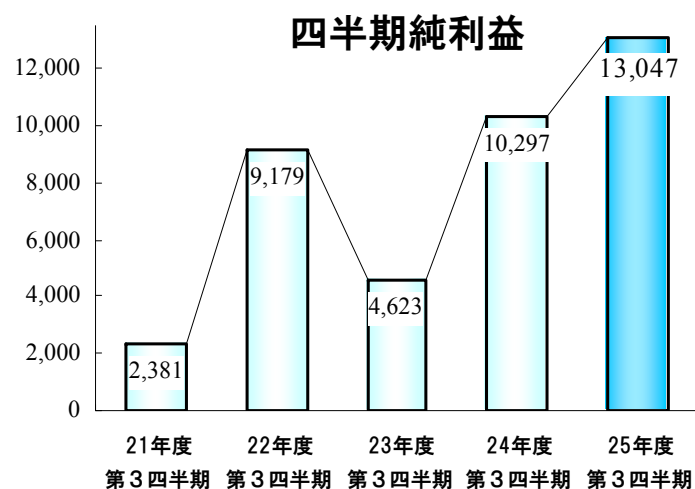
2期ぶり減収



2期連続増益



2期連続増益



2期連続増益



名古屋鉄道

セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

営業収益	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	119,978	119,164	813	0.7	タクシー事業で減収となったものの、鉄軌道輸送人員の増加により、全体では増収
運送事業	102,427	102,203	223	0.2	貨物取扱量の増加により増収
不動産事業	44,622	60,361	△ 15,738	△ 26.1	分譲マンションの引渡戸数減少や前期の分譲土地一括販売の反動により減収
レジャー・サービス事業	41,321	39,888	1,433	3.6	リトルワールドの「トルコ イスタンブールの街」の新規オープンによる入場人員の増加もあり増収
流通事業	110,446	106,066	4,379	4.1	百貨店で減収となったものの、輸入車販売台数が増加し増収
その他の事業	50,977	49,569	1,407	2.8	設備工事の減収があったものの、航空事業が増収
調整額	△ 31,939	△ 30,830	△ 1,109	—	
合計	437,833	446,424	△ 8,591	△ 1.9	

営業利益	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	14,065	13,003	1,062	8.2	減価償却費の減少もあり増益
運送事業	3,679	3,865	△ 186	△ 4.8	燃料費及び業務委託料等が増加し減益
不動産事業	4,216	5,738	△ 1,521	△ 26.5	分譲マンションの販売収支悪化により減益
レジャー・サービス事業	1,510	856	653	76.3	減価償却費の減少もあり増益
流通事業	1,415	1,194	220	18.5	諸経費削減に努め増益
その他の事業	2,337	1,512	825	54.6	修繕費の減少もあり増益
調整額	374	507	△ 133	—	
合計	27,599	26,678	921	3.5	



名古屋鉄道

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期	前期末	増減額	コメント
流動資産	187,414	163,674	23,740	「分譲土地建物」が増加
固定資産	935,582	939,301	△ 3,719	
有形固定資産	812,520	820,994	△ 8,473	
無形固定資産	11,366	11,902	△ 536	
投資その他の資産	111,695	106,404	5,290	保有上場株式の時価上昇により「投資有価証券」が増加
資産合計	1,122,996	1,102,975	20,021	
流動負債	343,650	323,689	19,961	
固定負債	525,877	543,695	△ 17,818	
負債合計	869,528	867,385	2,142	有利子負債の増加
純資産合計	253,468	235,589	17,878	四半期純利益+13,047 剰余金の配当△2,637 その他有価証券評価差額金+5,867 等
負債純資産合計	1,122,996	1,102,975	20,021	
連結有利子負債合計	581,699	578,557	3,142	

個別運輸成績

◆輸送人員◆

(単位：千人、%)

輸送人員	当第3四半期	前第3四半期	増減率
定期外	88,623	87,228	1.6
定期	181,008	177,570	1.9
計	269,631	264,798	1.8

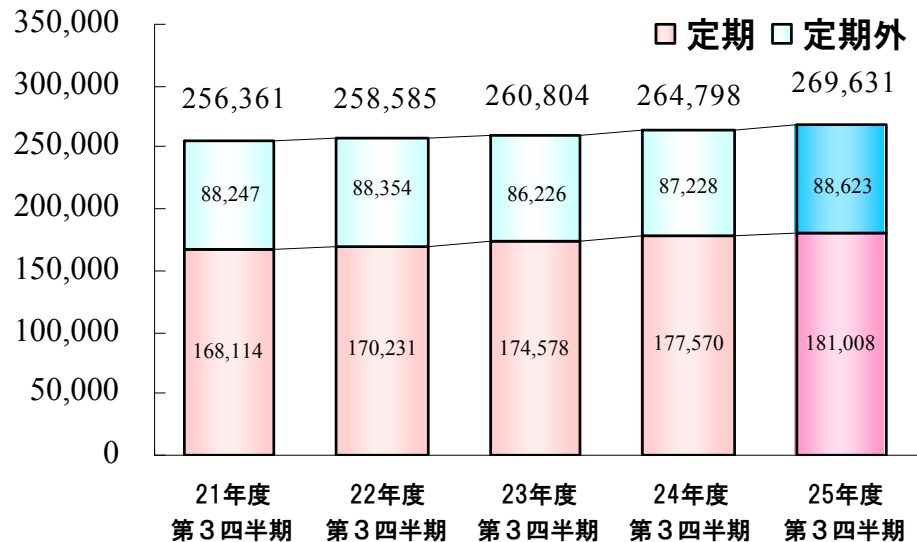
◆旅客収入◆

(単位：百万円、%)

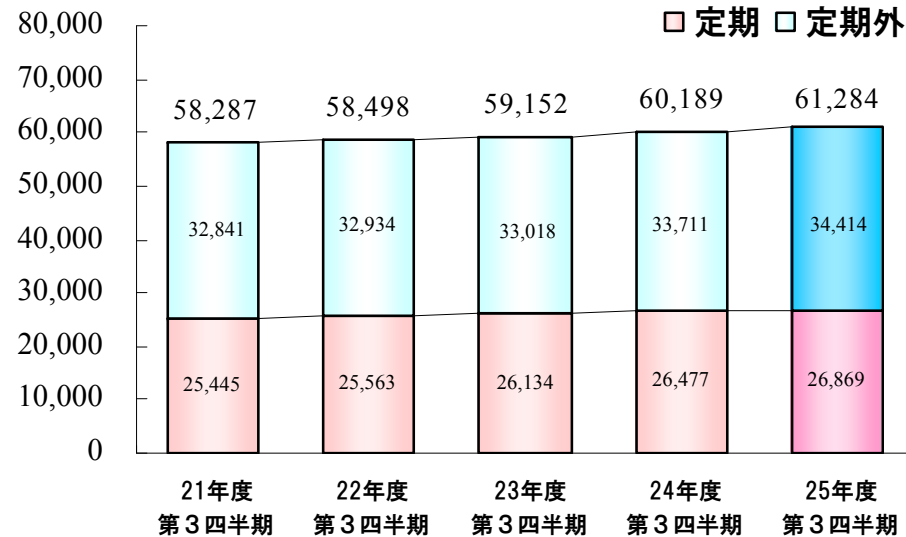
旅客収入	当第3四半期	前第3四半期	増減率
定期外	34,414	33,711	2.1
定期	26,869	26,477	1.5
計	61,284	60,189	1.8

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

◆輸送人員の推移◆ (単位:千人)



◆旅客収入の推移◆ (単位:百万円)



名古屋鉄道

平成26年3月期 連結業績予想

()は増減率

※11月時点 (単位：百万円、%)

	25年度 今回予想	24年度	増減	(対前期)	前回予想 (※)	増減率
営業収益	618,000	609,836	8,164 (1.3)	流通+5,817 その他+2,301 レジャー・サービス+2,104 交通+1,426 運送△77 不動産△1,820	618,000	—
営業利益	30,400	32,327	△1,927 (△6.0)	交通△2,198 不動産△797 その他△294 運送△28 流通+158 レジャー・サービス+714	30,400	—
経常利益	28,400	28,814	△414 (△1.4)	営業外損益は改善するものの減益	28,400	—
当期純利益	14,500	12,726	1,774 (13.9)	減損損失の減少等により増益	14,500	—
設備投資額	36,000	35,289	711 (2.0)		36,000	—
減価償却費	39,000	39,448	△448 (△1.1)		39,000	—
有利子負債	543,000	578,557	△35,557 (△6.1)		543,000	—

通期の連結業績について、第3四半期実績をふまえ、全体では順調に推移している。よって、通期の業績予想については連結業績・個別業績ともに前回公表値（平成25年11月7日）からの変更はしない。



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

